

## 結果の概要

### 1 国民医療費の状況

令和3年度の国民医療費は45兆359億円、前年度の42兆9,665億円に比べ2兆694億円、4.8%の増加となっている。

人口一人当たりの国民医療費は35万8,800円、前年度の34万600円に比べ1万8,200円、5.3%の増加となっている。

国民医療費の国内総生産（GDP）に対する比率は8.18%（前年度7.99%）となっている。

（図1、表1、統計表第1表）

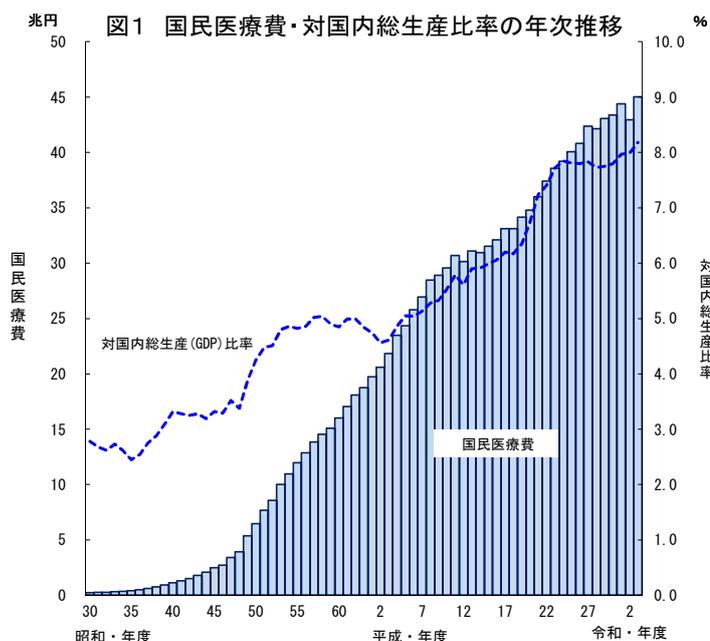


表1 国民医療費・対国内総生産比率の年次推移

年次	国民医療費		人口一人当たり国民医療費		国内総生産(GDP)		国内総生産に対する国民医療費の比率 (%)
	(億円)	対前年度増減率 (%)	(千円)	対前年度増減率 (%)	(億円)	対前年度増減率 (%)	
昭和29年度 (1954)	2 152	...	2.4	...	...	...	...
30 ('55)	2 388	11.0	2.7	12.5	85 979	...	2.78
40 ('65)	11 224	19.5	11.4	17.5	337 653	11.1	3.32
50 ('75)	64 779	20.4	57.9	19.1	1 523 616	10.0	4.25
60 ('85)	160 159	6.1	132.3	5.4	3 303 968	7.2	4.85
61 ('86)	170 690	6.6	140.3	6.0	3 422 664	3.6	4.99
62 ('87)	180 759	5.9	147.8	5.3	3 622 967	5.9	4.99
63 ('88)	187 554	3.8	152.8	3.4	3 876 856	7.0	4.84
平成元年度 ('89)	197 290	5.2	160.1	4.8	4 158 852	7.3	4.74
2 ('90)	206 074	4.5	166.7	4.1	4 516 830	8.6	4.56
3 ('91)	218 260	5.9	176.0	5.6	4 736 076	4.9	4.61
4 ('92)	234 784	7.6	188.7	7.2	4 832 556	2.0	4.86
5 ('93)	243 631	3.8	195.3	3.5	4 826 076	△ 0.1	5.05
6 ('94)	257 908	5.9	206.3	5.6	5 119 588	6.1	5.04
7 ('95)	269 577	4.5	214.7	4.1	5 252 995	2.6	5.13
8 ('96)	284 542	5.6	226.1	5.3	5 386 596	2.5	5.28
9 ('97)	289 149	1.6	229.2	1.4	5 425 080	0.7	5.33
10 ('98)	295 823	2.3	233.9	2.1	5 345 641	△ 1.5	5.53
11 ('99)	307 019	3.8	242.3	3.6	5 302 986	△ 0.8	5.79
12 (2000)	301 418	△ 1.8	237.5	△ 2.0	5 376 142	1.4	5.61
13 ('01)	310 998	3.2	244.3	2.9	5 274 105	△ 1.9	5.90
14 ('02)	309 507	△ 0.5	242.9	△ 0.6	5 234 659	△ 0.7	5.91
15 ('03)	315 375	1.9	247.1	1.7	5 262 199	0.5	5.99
16 ('04)	321 111	1.8	251.5	1.8	5 296 379	0.6	6.06
17 ('05)	331 289	3.2	259.3	3.1	5 341 062	0.8	6.20
18 ('06)	331 276	△ 0.0	259.3	△ 0.0	5 372 579	0.6	6.17
19 ('07)	341 360	3.0	267.2	3.0	5 384 855	0.2	6.34
20 ('08)	348 084	2.0	272.6	2.0	5 161 749	△ 4.1	6.74
21 ('09)	360 067	3.4	282.4	3.6	4 973 642	△ 3.6	7.24
22 ('10)	374 202	3.9	292.2	3.5	5 048 737	1.5	7.41
23 ('11)	385 850	3.1	301.9	3.3	5 000 462	△ 1.0	7.72
24 ('12)	392 117	1.6	307.5	1.9	4 994 206	△ 0.1	7.85
25 ('13)	400 610	2.2	314.7	2.3	5 126 775	2.7	7.81
26 ('14)	408 071	1.9	321.1	2.0	5 234 228	2.1	7.80
27 ('15)	423 644	3.8	333.3	3.8	5 407 408	3.3	7.83
28 ('16)	421 381	△ 0.5	332.0	△ 0.4	5 448 299	0.8	7.73
29 ('17)	430 710	2.2	339.9	2.4	5 557 125	2.0	7.75
30 ('18)	433 949	0.8	343.2	1.0	5 565 705	0.2	7.80
令和元年度 ('19)	443 895	2.3	351.8	2.5	5 568 363	0.0	7.97
2 ('20)	429 665	△ 3.2	340.6	△ 3.2	5 375 615	△ 3.5	7.99
3 ('21)	450 359	4.8	358.8	5.3	5 505 304	2.4	8.18

注:1) 平成12年4月から介護保険制度が開始されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものがあるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。

2) 国内総生産(GDP)は、内閣府「国民経済計算」による。

## 2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、公費負担医療給付分は3兆3,136億円（構成割合7.4%）、医療保険等給付分は20兆5,706億円（同45.7%）、後期高齢者医療給付分は15兆7,246億円（同34.9%）、患者等負担分は5兆4,270億円（同12.1%）となっている。

対前年度増減率をみると、公費負担医療給付分は6.1%の増加、医療保険等給付分は6.2%の増加、後期高齢者医療給付分は2.9%の増加、患者等負担分は4.5%の増加となっている。（表2、統計表第2表、参考1）

表2 制度区分別国民医療費

制度区分	令和3年度(2021)		令和2年度(2020)		対前年度	
	国民医療費(億円)	構成割合(%)	国民医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数	450 359	100.0	429 665	100.0	20 694	4.8
公費負担医療給付分	33 136	7.4	31 222	7.3	1 914	6.1
医療保険等給付分	205 706	45.7	193 653	45.1	12 053	6.2
医療保険	202 569	45.0	190 562	44.4	12 007	6.3
被用者保険	111 508	24.8	102 934	24.0	8 574	8.3
被保険者	62 134	13.8	57 532	13.4	4 602	8.0
被扶養者	41 341	9.2	38 119	8.9	3 222	8.5
高齢者 <sup>1)</sup>	8 033	1.8	7 283	1.7	750	10.3
国民健康保険	91 060	20.2	87 628	20.4	3 432	3.9
高齢者以外	54 145	12.0	53 640	12.5	505	0.9
高齢者 <sup>1)</sup>	36 915	8.2	33 988	7.9	2 927	8.6
その他 <sup>2)</sup>	3 137	0.7	3 091	0.7	46	1.5
後期高齢者医療給付分	157 246	34.9	152 868	35.6	4 378	2.9
患者等負担分	54 270	12.1	51 922	12.1	2 348	4.5

注：1) 被用者保険及び国民健康保険適用の高齢者は70歳以上である。

2) 労働者災害補償保険法、国家公務員災害補償法、地方公務員災害補償法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、防衛省の職員の給与等に関する法律、公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等の医療費である。

## 3 財源別国民医療費

財源別にみると、公費は17兆1,025億円（構成割合38.0%）、そのうち国庫は11兆4,027億円（同25.3%）、地方は5兆6,998億円（同12.7%）となっている。保険料は22兆4,957億円（同50.0%）、そのうち事業主は9兆7,376億円（同21.6%）、被保険者は12兆7,581億円（同28.3%）となっている。また、その他は5兆4,378億円（同12.1%）、そのうち患者負担は5兆2,094億円（同11.6%）となっている。（表3、統計表第3表、参考1）

表3 財源別国民医療費

財源	令和3年度(2021)		令和2年度(2020)		対前年度	
	国民医療費(億円)	構成割合(%)	国民医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数	450 359	100.0	429 665	100.0	20 694	4.8
公費	171 025	38.0	164 991	38.4	6 034	3.7
国庫	114 027	25.3	110 245	25.7	3 782	3.4
地方	56 998	12.7	54 746	12.7	2 252	4.1
保険料	224 957	50.0	212 641	49.5	12 316	5.8
事業主	97 376	21.6	91 483	21.3	5 893	6.4
被保険者	127 581	28.3	121 159	28.2	6 422	5.3
その他	54 378	12.1	52 033	12.1	2 345	4.5
患者負担(再掲)	52 094	11.6	49 516	11.5	2 578	5.2

注：その他は患者負担及び原因者負担（公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等）である。

#### 4 診療種類別国民医療費

診療種類別にみると、医科診療医療費は32兆4,025億円（構成割合71.9%）、そのうち入院医療費は16兆8,551億円（同37.4%）、入院外医療費は15兆5,474億円（同34.5%）となっている。また、歯科診療医療費は3兆1,479億円（同7.0%）、薬局調剤医療費は7兆8,794億円（同17.5%）、入院時食事・生活医療費は7,407億円（同1.6%）、訪問看護医療費は3,929億円（同0.9%）、療養費等は4,725億円（同1.0%）となっている。

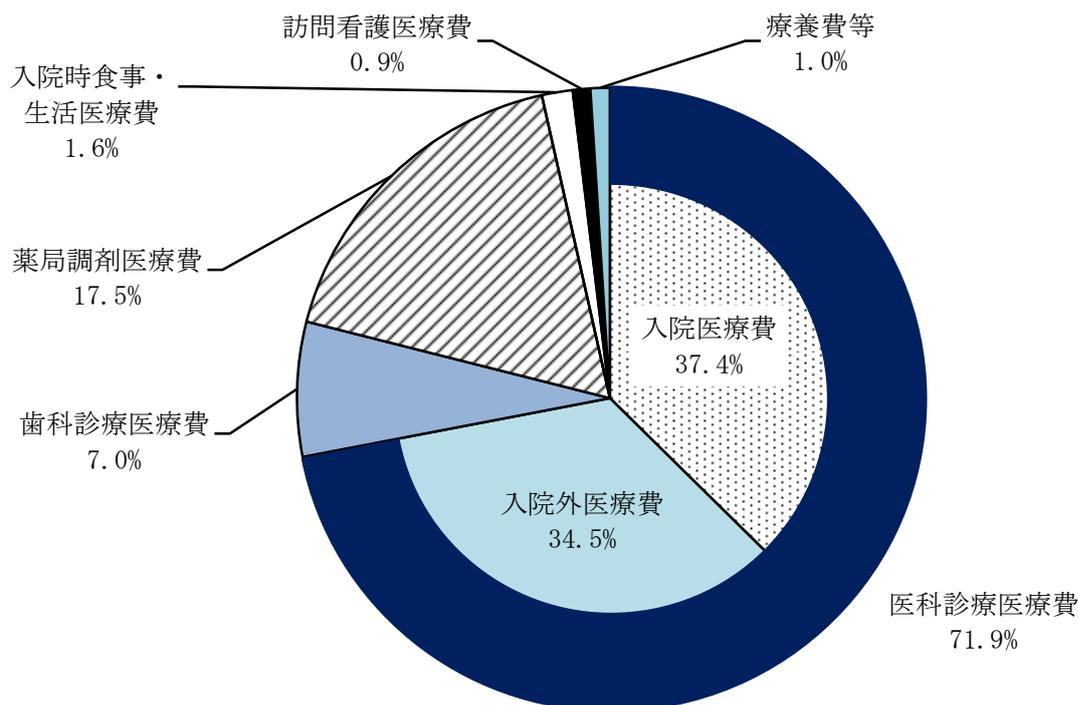
対前年度増減率をみると、医科診療医療費は5.3%の増加、歯科診療医療費は4.9%の増加、薬局調剤医療費は3.0%の増加となっている。（表4、図2、統計表第4表、参考1）

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	令和3年度(2021)		令和2年度(2020)		対前年度	
	国民医療費(億円)	構成割合(%)	国民医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数	450 359	100.0	429 665	100.0	20 694	4.8
医科診療医療費	324 025	71.9	307 813	71.6	16 212	5.3
入院医療費	168 551	37.4	163 353	38.0	5 198	3.2
病院	164 849	36.6	159 646	37.2	5 203	3.3
一般診療所	3 702	0.8	3 707	0.9	△ 5	△ 0.1
入院外医療費	155 474	34.5	144 460	33.6	11 014	7.6
病院	67 815	15.1	63 069	14.7	4 746	7.5
一般診療所	87 659	19.5	81 391	18.9	6 268	7.7
歯科診療医療費	31 479	7.0	30 022	7.0	1 457	4.9
薬局調剤医療費	78 794	17.5	76 480	17.8	2 314	3.0
入院時食事・生活医療費	7 407	1.6	7 494	1.7	△ 87	△ 1.2
訪問看護医療費	3 929	0.9	3 254	0.8	675	20.7
療養費等	4 725	1.0	4 602	1.1	123	2.7

図2 診療種類別国民医療費構成割合

令和3年度(2021)



## 5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0～14歳は2兆4,178億円（構成割合5.4%）、15～44歳は5兆3,725億円（同11.9%）、45～64歳は9兆9,421億円（同22.1%）、65歳以上は27兆3,036億円（同60.6%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は19万8,600円、65歳以上は75万4,000円となっている。そのうち医科診療医療費では、65歳未満が13万3,900円、65歳以上が56万4,700円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が2万1,200円、65歳以上が3万4,600円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が3万7,500円、65歳以上が12万5,100円となっている。（表5、統計表第5表、参考1）

表5 年齢階級別国民医療費

年齢階級	令和3年度(2021)			令和2年度(2020)			対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	人口一人当たり国民医療費	
							増減額 (千円)	増減率 (%)
総 数								
総 数	450 359	100.0	358.8	429 665	100.0	340.6	18.2	5.3
65歳未満	177 323	39.4	198.6	165 350	38.5	183.5	15.1	8.2
0～14歳	24 178	5.4	163.5	21 056	4.9	140.1	23.4	16.7
15～44歳	53 725	11.9	133.3	50 129	11.7	122.0	11.3	9.3
45～64歳	99 421	22.1	290.7	94 165	21.9	277.0	13.7	4.9
65歳以上	273 036	60.6	754.0	264 315	61.5	733.7	20.3	2.8
70歳以上(再掲)	233 696	51.9	824.5	224 296	52.2	807.1	17.4	2.2
75歳以上(再掲)	172 435	38.3	923.4	167 784	39.0	902.0	21.4	2.4
医科診療医療費(再掲)								
総 数	324 025	100.0	258.2	307 813	100.0	244.0	14.2	5.8
65歳未満	119 542	36.9	133.9	110 250	35.8	122.3	11.6	9.5
0～14歳	16 685	5.1	112.9	14 181	4.6	94.3	18.6	19.7
15～44歳	34 490	10.6	85.6	31 597	10.3	76.9	8.7	11.3
45～64歳	68 367	21.1	199.9	64 472	20.9	189.7	10.2	5.4
65歳以上	204 482	63.1	564.7	197 563	64.2	548.4	16.3	3.0
70歳以上(再掲)	175 915	54.3	620.6	168 525	54.7	606.4	14.2	2.3
75歳以上(再掲)	130 891	40.4	700.9	127 098	41.3	683.2	17.7	2.6
歯科診療医療費(再掲)								
総 数	31 479	100.0	25.1	30 022	100.0	23.8	1.3	5.5
65歳未満	18 959	60.2	21.2	18 192	60.6	20.2	1.0	5.0
0～14歳	2 673	8.5	18.1	2 504	8.3	16.7	1.4	8.4
15～44歳	7 329	23.3	18.2	7 189	23.9	17.5	0.7	4.0
45～64歳	8 957	28.5	26.2	8 499	28.3	25.0	1.2	4.8
65歳以上	12 520	39.8	34.6	11 830	39.4	32.8	1.8	5.5
70歳以上(再掲)	9 994	31.7	35.3	9 315	31.0	33.5	1.8	5.4
75歳以上(再掲)	6 577	20.9	35.2	6 180	20.6	33.2	2.0	6.0
薬局調剤医療費(再掲)								
総 数	78 794	100.0	62.8	76 480	100.0	60.6	2.2	3.6
65歳未満	33 482	42.5	37.5	31 849	41.6	35.3	2.2	6.2
0～14歳	4 274	5.4	28.9	3 869	5.1	25.7	3.2	12.5
15～44歳	10 342	13.1	25.7	9 876	12.9	24.0	1.7	7.1
45～64歳	18 866	23.9	55.2	18 104	23.7	53.3	1.9	3.6
65歳以上	45 312	57.5	125.1	44 631	58.4	123.9	1.2	1.0
70歳以上(再掲)	38 345	48.7	135.3	37 496	49.0	134.9	0.4	0.3
75歳以上(再掲)	27 535	34.9	147.5	27 355	35.8	147.1	0.4	0.3

また、年齢階級別国民医療費を性別にみると、0～14歳の男は1兆3,304億円（構成割合6.1%）、女は1兆874億円（同4.7%）、15～44歳の男は2兆4,168億円（同11.0%）、女は2兆9,557億円（同12.8%）、45～64歳の男は5兆2,529億円（同23.9%）、女は4兆6,891億円（同20.3%）、65歳以上の男は12兆9,666億円（同59.0%）、女は14兆3,370億円（同62.1%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満の男は19万8,700円、女は19万8,500円、65歳以上の男は82万4,700円、女は69万9,600円となっている。（表6、統計表第5表）

表6 年齢階級、性別国民医療費

令和3年度（2021）

年 齢 階 級	男			女		
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)
	総 数					
総 数	219 667	100.0	360.0	230 692	100.0	357.8
65 歳 未 満	90 001	41.0	198.7	87 322	37.9	198.5
0 ～ 14 歳	13 304	6.1	175.7	10 874	4.7	150.8
15 ～ 44 歳	24 168	11.0	117.5	29 557	12.8	149.8
45 ～ 64 歳	52 529	23.9	306.3	46 891	20.3	275.0
65 歳 以 上	129 666	59.0	824.7	143 370	62.1	699.6
70歳以上(再掲)	107 893	49.1	906.7	125 803	54.5	764.9
75歳以上(再掲)	74 757	34.0	1 019.3	97 679	42.3	861.4
	内科診療医療費(再掲)					
総 数	159 949	100.0	262.1	164 075	100.0	254.4
65 歳 未 満	61 627	38.5	136.1	57 915	35.3	131.7
0 ～ 14 歳	9 204	5.8	121.5	7 482	4.6	103.7
15 ～ 44 歳	15 365	9.6	74.7	19 124	11.7	96.9
45 ～ 64 歳	37 058	23.2	216.1	31 309	19.1	183.6
65 歳 以 上	98 322	61.5	625.4	106 160	64.7	518.1
70歳以上(再掲)	82 083	51.3	689.8	93 832	57.2	570.5
75歳以上(再掲)	57 162	35.7	779.4	73 730	44.9	650.2
	歯科診療医療費(再掲)					
総 数	14 328	100.0	23.5	17 151	100.0	26.6
65 歳 未 満	8 845	61.7	19.5	10 115	59.0	23.0
0 ～ 14 歳	1 364	9.5	18.0	1 309	7.6	18.1
15 ～ 44 歳	3 289	23.0	16.0	4 040	23.6	20.5
45 ～ 64 歳	4 191	29.3	24.4	4 766	27.8	27.9
65 歳 以 上	5 483	38.3	34.9	7 036	41.0	34.3
70歳以上(再掲)	4 296	30.0	36.1	5 698	33.2	34.6
75歳以上(再掲)	2 721	19.0	37.1	3 856	22.5	34.0
	薬局調剤医療費(再掲)					
総 数	37 739	100.0	61.8	41 056	100.0	63.7
65 歳 未 満	16 782	44.5	37.0	16 700	40.7	38.0
0 ～ 14 歳	2 433	6.4	32.1	1 841	4.5	25.5
15 ～ 44 歳	4 795	12.7	23.3	5 547	13.5	28.1
45 ～ 64 歳	9 554	25.3	55.7	9 312	22.7	54.6
65 歳 以 上	20 956	55.5	133.3	24 356	59.3	118.9
70歳以上(再掲)	17 320	45.9	145.6	21 026	51.2	127.8
75歳以上(再掲)	11 792	31.2	160.8	15 743	38.3	138.8

## 6 傷病分類別医科診療医療費

医科診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」6兆1,116億円（構成割合18.9%）が最も多く、次いで「新生物<腫瘍>」4兆8,428億円（同14.9%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」2兆6,076億円（同8.0%）、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」2兆4,935億円（同7.7%）、「腎尿路生殖器系の疾患」2兆3,143億円（同7.1%）となっている。

年齢階級別にみると、65歳未満では「新生物<腫瘍>」1兆6,288億円（同13.6%）が最も多く、65歳以上では「循環器系の疾患」4兆8,670億円（同23.8%）が最も多くなっている。

また、性別にみると、男では「循環器系の疾患」（同20.3%）、「新生物<腫瘍>」（同16.3%）、「腎尿路生殖器系の疾患」（同8.1%）が多く、女では「循環器系の疾患」（同17.4%）、「新生物<腫瘍>」（同13.6%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」（同10.2%）が多くなっている。（表7、図3、統計表第6表）

表7 年齢階級、傷病分類別医科診療医療費（上位5位）

傷病分類 <sup>1)</sup>	令和3年度(2021)			令和2年度(2020)			対前年度	
	順位 <sup>3)</sup>	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	順位 <sup>3)</sup>	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数		324 025	100.0		307 813	100.0	16 212	5.3
循環器系の疾患	1	61 116	18.9	1	60 021	19.5	1 095	1.8
新生物<腫瘍>	2	48 428	14.9	2	46 880	15.2	1 548	3.3
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	26 076	8.0	3	24 800	8.1	1 276	5.1
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	24 935	7.7	4	24 274	7.9	661	2.7
腎尿路生殖器系の疾患	5	23 143	7.1	5	22 733	7.4	410	1.8
その他 <sup>2)</sup>		140 327	43.3		129 105	41.9	11 222	8.7
総数		119 542	100.0		110 250	100.0	9 292	8.4
新生物<腫瘍>	1	16 288	13.6	1	15 816	14.3	472	3.0
循環器系の疾患	2	12 446	10.4	2	12 113	11.0	333	2.7
精神及び行動の障害	3	10 503	8.8	3	10 027	9.1	476	4.7
呼吸器系の疾患	4	9 583	8.0	8	7 421	6.7	2 162	29.1
腎尿路生殖器系の疾患	5	8 202	6.9	4	8 017	7.3	185	2.3
その他 <sup>2)</sup>		62 520	52.3		56 857	51.6	5 663	10.0
総数		204 482	100.0		197 563	100.0	6 919	3.5
循環器系の疾患	1	48 670	23.8	1	47 908	24.2	762	1.6
新生物<腫瘍>	2	32 139	15.7	2	31 064	15.7	1 075	3.5
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	18 085	8.8	3	17 195	8.7	890	5.2
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	17 262	8.4	4	16 763	8.5	499	3.0
腎尿路生殖器系の疾患	5	14 940	7.3	5	14 716	7.4	224	1.5
その他 <sup>2)</sup>		73 386	35.9		69 917	35.4	3 469	5.0

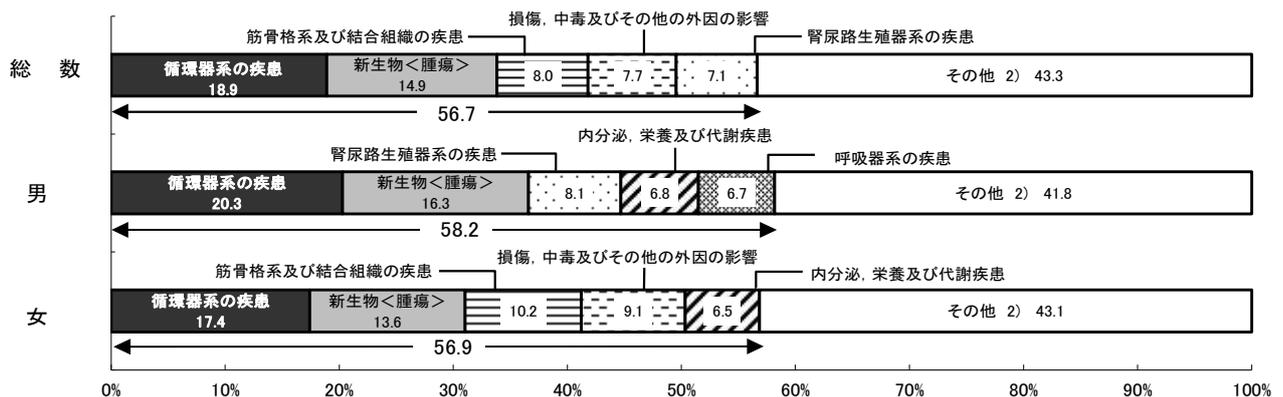
注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠した分類による。

2) 令和3年度の上位5傷病以外の傷病である。

3) 「順位」は、各年度の順位である。

図3 性別にみた傷病分類別医科診療医療費構成割合（上位5位）

令和3年度(2021)



注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠した分類による。

2) 上位5傷病以外の傷病である。

## 7 都道府県別国民医療費

都道府県（患者住所地）別にみると、東京都が4兆6,155億円と最も高く、次いで大阪府が3兆4,501億円、神奈川県が2兆9,956億円となっている。また、鳥取県が2,044億円と最も低く、次いで島根県が2,669億円、福井県が2,719億円となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、高知県が47万1,300円と最も高く、次いで鹿児島県が44万400円、長崎県が43万3,500円となっている。また、埼玉県が31万8,100円と最も低く、次いで千葉県が32万600円、滋賀県が32万1,700円となっている。（図4、統計表第7表）

図4 都道府県別にみた国民医療費・人口一人当たり国民医療費

令和3年度（2021）

